

ワールドコーポレート・ハイブリッド証券ファンド1607

愛称：プレミアム・カンパニー1607

単位型投信／内外／その他資産(ハイブリッド証券)



2016年6月23日に英国で行われた国民投票の結果、欧州連合(EU)からの離脱が採択されたことを受けて、投資先ファンドの運用会社コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク(以下「コーヘン&スティアーズ」といいます)のコメントをもとにレポートを作成しましたのでご覧下さい。

<運用会社からのコメント(2016年6月27日現在)>

マーケット動向 (主に英ポンド建て証券・ユーロ建て証券)

欧州の株式市場は約7.0%の下落となりましたが、コーポレートハイブリッド証券市場は約1.6%の下落に留まりました。英ポンド建て証券は英国国民投票以前からやや弱含んでいましたが、今後も相対的に軟調に推移する可能性があります。ユーロ建て証券も下落しましたが、ユーロが英ポンド対比で安全と見られたことなどから、その下落の程度は限定的でした。なお、英国がEUを離脱した場合には信用スプレッド*1が拡大し、証券価格が下落することが予想されておりましたので、今回のニュースを受けた市場の動きは想定範囲内となっています。

*1: 社債等と安全性の高い国債の利回りの差。信用力(信用格付け)の異なる発行体の債券から生じる利回りの差。先行き不透明感や政治リスクの高まりは信用スプレッドに影響を及ぼしました。しかしながら、コーポレート・ハイブリッド証券市場は欧州中央銀行(ECB)の量的緩和施策によって間接的に支えられています。コーポレート・ハイブリッド証券は一般的に比較的短いデュレーション*2を有する証券であり、比較的「安全」と考えられているため、信用スプレッドは縮小する可能性があります。

*2: 債券の金利変動による価格変動性(価格弾力性)のことで、デュレーションが長い債券ほど金利変動による債券価格の変動が大きく、短い債券ほど小さくなる

しかしながら、今回の英国国民投票の結果は市場では一般的に想定されていなかったものでした。市場にはリスボン条約の第50条に規定される脱退プロセスの想定期間を含め、多くの不確定要素があります。コーヘン&スティアーズでは、英国のEU離脱による経済への波及について、改めて精査を行っていきます。

コーポレート・ハイブリッド証券の発行市場への影響

コーポレート・ハイブリッド証券の新規発行については、英国国民投票以前から比較的抑制された水準となっており、今後もその傾向が続く可能性はあります。コーヘン&スティアーズでは、今回の結果を受けて新規発行が更に減少したり、市場規模が縮小するとは考えておりません。

ポートフォリオへの影響

当ファンドの実質的な投資対象となる公益・通信事業者の経営環境に特筆すべき影響は想定していません。欧州銀行の証券はコール日までの期間が比較的短く、同じく米国銀行は特にファンダメンタルズが健全な企業を厳選して投資を行います。また、コーヘン&スティアーズでは、英ポンド建て証券の相対価値が改善したことからこれらの証券についての調査を進めていきます。

今後の見通し・運用方針

英国のEU離脱により市場のボラティリティ(価格変動性)は上昇し、より不透明な環境が継続すると想定しています。前述の通り、公益・通信事業者への大きな影響は想定していないほか、銀行に関しても、資本水準が大幅に強化されていることから、信用力の観点からは健全さを維持するものと考えられます。

コーヘン&スティアーズでは、英国のEU離脱による経済への波及について、改めて精査を行っていきませんが、十分な信用力を有する発行体に厳選投資し、原則として買付時の銘柄を償還まで持ち切る(“Buy&Hold”)方針です。

ワールドコーポレート・ハイブリッド証券ファンド1607

愛称: プレミアム・カンパニー1607

単位型投信/内外/その他資産(ハイブリッド証券)



<各市場の動き>

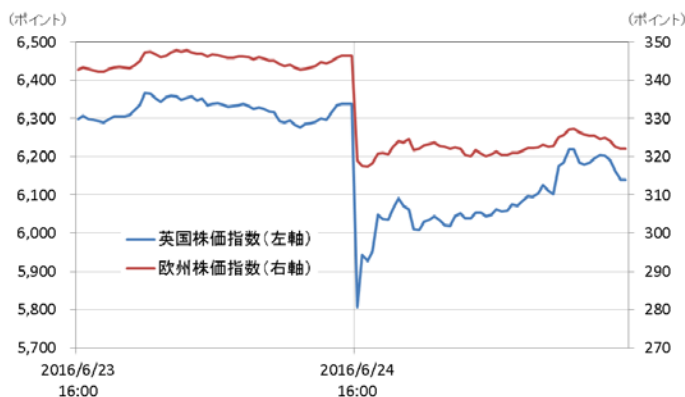
【英国株価指数と欧州株価指数の推移】

(期間: 2015年5月29日～2016年6月24日、日次)



【英国株価指数と欧州株価指数の推移】

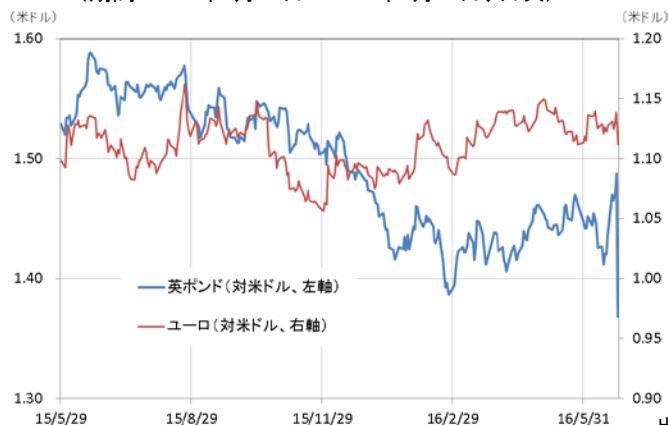
(期間: 2016年6月23日16時～翌24日0時50分および24日16時～翌25日0時50分(日本時間)、10分足)



出所: ブルームバークのデータをもとに新生インベストメント・マネジメントにて作成

【英ポンド(対米ドル)、ユーロ(対米ドル)の推移】

(期間: 2015年5月29日～2016年6月24日、日次)



【英ポンド(対米ドル)、ユーロ(対米ドル)の推移】

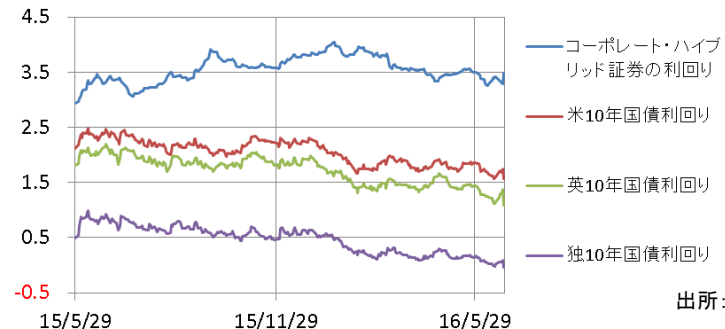
(期間: 6月23日午前9時～6月25日午前5時50分(日本時間)、10分足)



出所: ブルームバークのデータをもとに新生インベストメント・マネジメントにて作成

【米英独の10年国債利回りとコーポレート・ハイブリッド証券指数の利回りの推移】

(期間: 2015年5月29日～2016年6月24日、日次)



(単位: %)

	直近 (16/6/24)	1週間前 (16/6/17)	1か月前 (16/5/24)	3か月前 (16/3/24)
コーポレートハイブリッド証券の利回り	3.482	3.411	3.567	3.562
米10年国債利回り	1.560	1.608	1.863	1.900
英10年国債利回り	1.086	1.144	1.472	1.453
独10年国債利回り	-0.047	0.019	0.177	0.180

出所: ブルームバークのデータをもとに新生インベストメント・マネジメントにて作成

当資料で使用した指数について

- 欧州株価指数: ストックス・ヨーロッパ600指数
- 英国株価指数: FTSE100指数
- コーポレート・ハイブリッド証券指数: BofA・メルリンチ・グローバル・ハイブリッド非金融コーポレート・インデックス
- 米国10年国債: ジェネリック米国10年国債
- 英国10年国債: ジェネリック英国10年国債
- ドイツ10年国債: ジェネリックドイツ10年国債

※巻末の「当ファンドのリスク」、「当ファンドの主な手数料・費用について」他のご注意事項を必ずご覧下さい。

ワールドコーポレート・ハイブリッド証券ファンド1607

愛称：プレミアム・カンパニー1607

単位型投信／内外／その他資産(ハイブリッド証券)



購入の申込に当たっては、「投資信託説明書(交付目論見書)」及び「契約締結前交付書面」又は「目論見書補完書面」を十分にお読みいただき、投資判断は、お客様ご自身で行っていただきますようお願い致します。

当ファンドのリスク(詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください)

- 当ファンドは、組入れた有価証券等の値動きにより、基準価額が大きく変動することがありますが、これらの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。したがって、投資者の皆様への投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。
- 当ファンドの主なリスクは、「ハイブリッド証券の投資リスク」「債券の価格変動リスク(金利変動リスク)」「為替変動リスク」「カントリーリスク」「信用リスク」等があります。
※ただし、ファンドのリスクは上記に限定されるものではありません。

当ファンドの主な手数料・費用について(詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください)

【お客さまには以下の費用をご負担いただきます】

- お客さまが直接的にご負担いただく費用(消費税率が8%の場合)

購入手数料:当初お申込時はかかりません。受益者様には、購入手数料に相当する費用を、当ファンドの保有期間中に投資先ファンドで発生する「販売管理報酬」および当ファンドの途中換金時にかかる「信託財産留保額」をもって、実質的にご負担いただきます。※当ファンドの設定額に応じた投資先ファンドの買付金額に2.0%を乗じた額が、投資先ファンドの報酬代行会社から販売会社に支払われますが、当ファンドまたは投資先ファンドの資産から直接支払われるわけではありません。※保有期間や基準価額の水準によっては、購入手数料2.0%を支払った場合と比較して、受益者様の費用負担の総額が相対的に高くなる場合があります。

信託財産留保額:換金時には換金申込受付日の翌営業日の基準価額に保有期間に応じた信託財産留保額の料率(2.00%→0.00%)を乗じて得た金額がファンド内に留保され、原則として投資先ファンドの換金時に発生する条件付後払申込手数料に充当されます。ただし、2020年3月29日以降は信託財産留保額はかかりません。※信託財産留保額の料率は、保有期間によって、2.00%から0.00%まで逡減します。

- お客さまが信託財産で間接的にご負担いただく費用(消費税率が8%の場合)

運用管理費用(信託報酬)(括弧内数字は税抜): ●当ファンドの運用管理費用(信託報酬)・年率:日々のファンドの純資産総額に対し、0.8964%(0.83%)の率を乗じて得た額とし、毎計算期末、換金時または信託終了のときにファンドから支払われます。※投資対象とする投資信託証券の運用管理費用(信託報酬)・年率1.160%を含めた、実質的な負担・年率は2.0564%程度(税込)となります。 ●上記の費用の他に、当ファンドおよび投資先ファンドで「その他の費用・手数料」がかかります。※手数料および費用等の合計額については、ファンドの保有期間に応じて異なりますので表示することができません。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)でご確認下さい。

お申込みの際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご確認ください。

●当資料は、新生インベストメント・マネジメント株式会社が作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。●当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料のいかなる内容も将来の投資収益を示唆・保証するものではありません。●ファンドは、値動きのある資産(また、外貨建て資産の場合、この他に為替変動リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資信託をご購入される受益者のみなさまに帰属します。●取得のお申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご理解の上、ご自身でご判断ください。●投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また元本や利回りの保証はありません。●販売会社が登録金融機関の場合は、証券会社と異なり、投資者保護基金の補償の対象ではありません。●投資信託のお申込み時には購入時手数料、ならびに運用期間中は運用管理費用(信託報酬)等がかかります。

ワールドコーポレート・ハイブリッド証券ファンド1607
愛称：プレミアム・カンパニー1607

単位型投信／内外／その他資産(ハイブリッド証券)



購入の申込に当たっては、「投資信託説明書(交付目論見書)」及び「契約締結前交付書面」又は「目論見書補完書面」を十分にお読みいただき、投資判断は、お客様ご自身で行っていただきますようお願い致します。

委託会社、その他関係法人

委託会社 新生インベストメント・マネジメント株式会社(設定・運用等)
 登録番号 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第340号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問協会

受託会社 株式会社りそな銀行(信託財産の管理等)

販売会社 下記参照(募集・換金の取扱い・目論見書の交付等)

(2016年6月28日現在)

金融商品取引業者名 (五十音順)		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問 業協会	一般社団法人 金融先物取引 業協会	一般社団法人 第二種金融商品取 引業協会
今村証券株式会社	金融商品取引業者	北陸財務局長(金商)第3号	○			
株式会社新生銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○		○	
ニュース証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第138号	○			

お申込みの際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご確認ください。

●当資料は、新生インベストメント・マネジメント株式会社が作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。●当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料のいかなる内容も将来の投資収益を示唆・保証するものではありません。●ファンドは、値動きのある資産(また、外貨建て資産の場合、この他に為替変動リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資信託をご購入される受益者のみなさまに帰属します。●取得のお申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご理解の上、ご自身でご判断ください。●投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また元本や利回りの保証はありません。●販売会社が登録金融機関の場合は、証券会社と異なり、投資者保護基金の補償の対象ではありません。●投資信託のお申込み時には購入時手数料、ならびに運用期間中は運用管理費用(信託報酬)等がかかります。